

家庭用

電子ジャー付ガス炊飯器

型番 111-5106・5206・5110・5210

形式の呼び RR-035VK-1・RR-055VK-1

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。



危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。



02791263

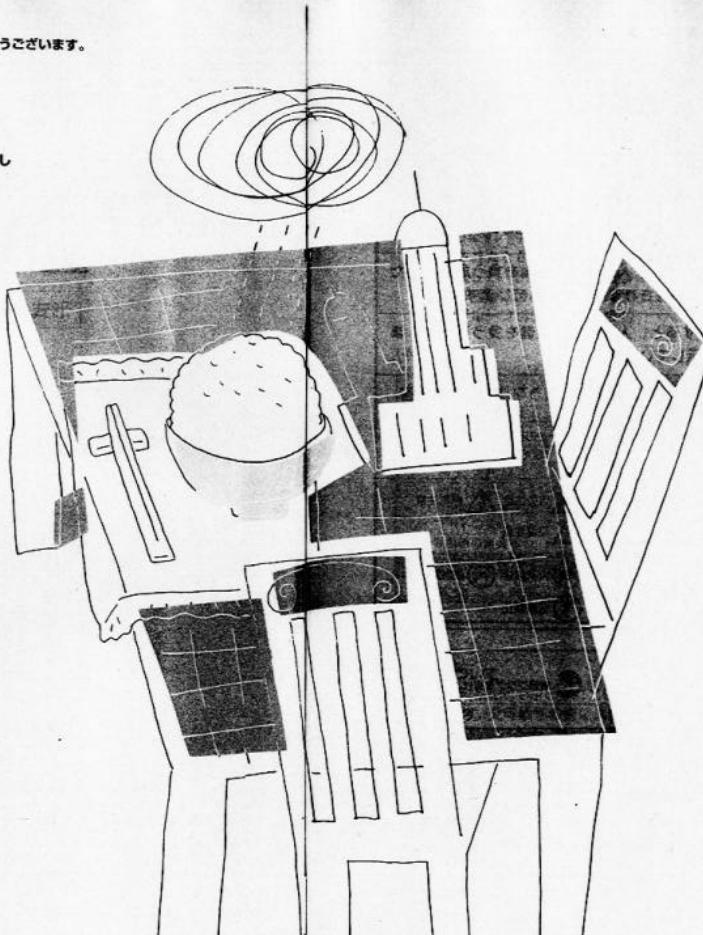
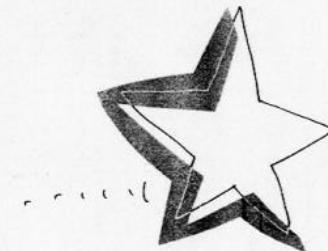
TRR035VK-02
00.08 ©

取扱説明書

保証書別添

大阪ガス

このたびは大阪ガスの電子ジャー付ガス炊飯器をお求めいただきまして、ありがとうございます。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保存してください。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
●この機器は家庭用製品です。家庭用としてご使用ください。
●本製品は国内専用です。海外では使用できません。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い求めの販売店または大阪ガスにて、再購入してください。



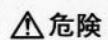
もくじ

● 第1章	安全上のご注意	3
	必ずお守りください	
● 第2章	おいしいご飯の豆知識	9
● 第3章	使用前の準備	11
● 第4章	各部のなまえ	13
● 第5章	ご飯の炊きかた	14
● 第6章	あとかたづけ	21
● 第7章	お手入れ	22
● 第8章	故障・異常の見分け方と 処置方法	24

第1章 安全上のご注意 必ずお守りください

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

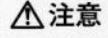
その表示と意味は次のようにになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示については次のような意味があります。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

△危険

ガス漏れ時のご注意

●ガス漏れの時は、火をつけたり電気器具のスイッチの「入・切」、電源プラグの抜き差し、周辺の電話など使用しない。引火し爆発事故を起こすことがあります。



●万一ガス漏れに気付いたら

- ①すぐに使用をやめガス栓を閉じる。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③お買い求めの販売店または大阪ガスに連絡する。



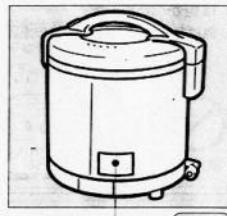
3

△警告

●使用ガス及び使用電源についてのご注意

- 機器が使用ガス(使用ガスグループ)及び使用電源(AC100V)に適合していることを機器の銘板で確認してください。
- 表示以外のガス・電源では使用しないでください。不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどしたりすることがあります。また、故障の原因にもなります。
- 転居されたときにも、供給ガスの種類・電源の種類が銘板の表示と一致していることを、必ず確かめてください。

※ガスの種類には都市ガス数種類とLPガスがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。



この機器の銘板
は本体の背面に
張り付けてあり
ます。



(表示の内容)

RR-035VK-1	
都市ガス用	13A
1.05kw(900kcal/h)	
AC100V 50-60Hz 1W	
00-07-000001	
株式会社柳澤製作所	
電子ジャー付ガス炊飯器	
効率保温米脂容量 0.63L	
コードの長さ 1.4m	
保温時の消費電力 136W	
(N) 111-5106	
大阪ガス株式会社	

ガスの種類を
確かめる

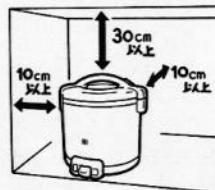
例) 00.07
(2000年7月製造)

使用電源
消費電力

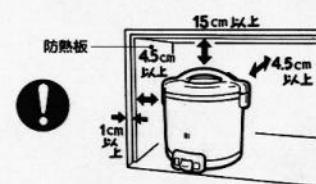
●設置について

- 火災予防条例で定められています。必ず守ってください。可燃物の壁からの距離が近いと火災の原因になります。又可燃性の壁にステンレス鋼板などを直接張った場合でも可燃物と同様の距離が必要です。
- 機器を設置した後、機器の周囲の改造をしないでください。(例えば、周囲を囲ったり、吊り戸棚をつける等)設置基準上問題となる場合があり、また、不完全燃焼や火災の原因になる場合があります。

●周囲の壁などが木材のような可燃物の場合
壁から10cm以上、上方30cm以上
必ず離してください。



●可燃物の壁から10cm以上離せない場合
防熱板を壁に取り付けてください。
※防熱板については、お買い求めの販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。



4

⚠警告

●機器の上や周囲にカーテン、紙ぶくろなどの可燃物やスプレーなどの引火性のものは置かない。
焦げたり燃えたりして火災の原因となります。



●炊飯中に機器を持ち運ばない。
炊飯中の機器は高温のため危険です。転倒すると火災・やけどの原因となります。



●不安定な場所や新聞紙、ビニールシートなどの熱に弱い敷物の上で使わない。
火災の原因となります。



●分解・修理・改造は絶対しない。
火災・ガス漏れの恐れや異常動作してけがをすることがあります。



●子どもだけで使わせない。
幼児の手の届くところで使わない。
やけど、感電・けがをする恐れがあります。
特に幼児にはさわらせない。



●機器の給排気口やすき間にピンや針金などの金属物など異物を入れない。
感電や異常動作してけがをすることがあります。



●ふきん・タオルなどを機器にかぶせない。
不完全燃焼や機器の損傷・火災の恐れがあります。



●異常時はあわてずに使用を中止し、ガス栓を閉じる。



⚠警告

●機器を水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電・不完全燃焼の原因となります。

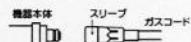


●電源プラグについたほこりはふき取る。
電源プラグの刃や刃の取付面にほこりがついていると火災の原因となることがあります。
差し込みが不完全ですと、
感電や発熱による火災の原因となります。



■接続は必ず専用のガスコードを使用する
傷んだガスコードは使用しない。
誤った接続は、ガス漏れや火災の原因となります。

正しい接続



■LPガスは3m以内のガスコードで接続してください。
(ガスコードを外し、再度接続した場合都市ガス13A)に比べ、LPガスは出てくるまでの時間がかかるため



△注意

- 水のかかるところやガステーブル・オーブンなどの近くでは使わない。
故障・火災の原因となります。



- 炊飯以外の用途には使用しないでください。
過熱・異常燃焼による火災などの原因になります。



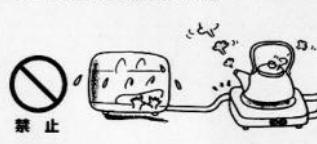
- 炊飯中、炊飯直後はキャッチボタン・炊飯レバー・取っ手以外は手を触れない。
高温になっていますのでやけどをすることがあります。特に幼児にはさわらせない。



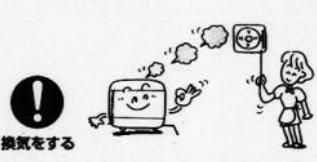
- 炊飯中は、排気口に顔や手を近づけない。
又炊飯直後ふたを開けるときの蒸気に注意。
排気口から高温の排気や、ふたを開けたときは多量の蒸気がでますのでやけどをする恐れがあります。



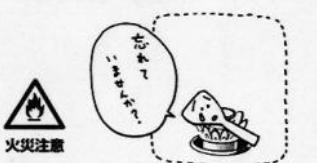
- ガスコードは機器の下側を通さない。他の熱源にふれない。無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
コードを傷める原因となります。



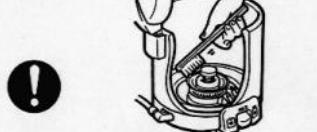
- お部屋の換気口(給気口・排気口)は常に確保し、使用中は換気をする。
不完全燃焼の原因となります。



- バーナー部にしゃもじなど可燃物が落ちていないか確認してください。
炊飯中に燃え出し危険です。



- 感熱部はいつもきれいにします。
感熱部が汚れていますと、炊飯かまとの間に異物があるとセンサーが正常に働かないことがあります。



△注意

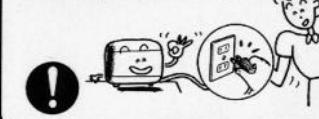
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、差し込みのゆるいコンセントは使用しない。

・感電・ショート・発火の原因となります。



- 電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って行う。

・感電やショートして発火することがあります。
・濡れた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。



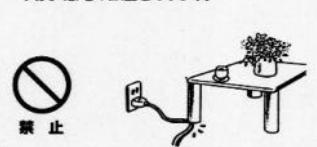
- たこ足配線しない。
コンセントが過熱したり、漏電・感電の恐れがあります。



- 落雷の恐れがあるときは使用中止し、電源プラグを抜く。
過電流による故障の原因となります。



- 電源コードは、傷つけたり、加工しない。無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。
重い物を載せたり挟み込んだりしない。
火災・感電の原因となります。



- 車両・船舶での使用はしない。使用中に機器が傾いたりし、火災や、やけどの原因になります。



お願い

本体を持ち運ぶとき、取っ手のキャッチボタンにふれないでください。
外ぶたが開いて、けがややけどの原因になります。

●機器外ぶた・本体部には安全に関する注意ラベルが印刷してあります。汚れたり、読みなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、たわしなどは使わないようご注意ください。

**ガス炊飯器は
しゃつきり、ふっくら、
いい香りに炊きあがる**

ガス炊飯器で炊いたご飯がなぜおいしいか。それは強い火力を持つ炎が、かまを包み込むようにして、むらなく一気に炊きあげるからです。ガニ穴もバッカリできています。

ガニ穴や、おねばにうつすらできるおこげがおいしいご飯の証明です。



よいお米には つやがある

お米を買う時は、精米してから日数がたっていないもの。お米に透き通るようなつやがあるもの。そして粒がそろってふっくらとしているものを選びましょう。

お米はこんな所が好き

お米は、日光のあたらない、風通しのよい所に置いてください。冷蔵庫の野菜室も最適です。精米したお米は日がたつにつれ味が落ちていくので、2週間ぐらいで使い切るのがいいでしょう。また計量米びつを使っている場合は、お米を買い足すなどにときどきそうじをしてください。



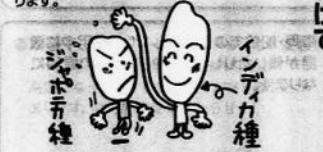
もみ殻だけを除いたものを玄米。ぬかと胚芽を取り除いたものを白米と呼びます。白米には、ぬかを取り除く程度によって五分づき米・三分づき米があります。また、玄米からぬかを落とし、胚芽ができるだけ多く残すように精米したものをお胚芽精米といいます。

お米は精米の程度で 呼び名が変わる

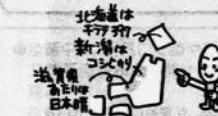
胚芽精米、麦ごはんも おいしく炊く

胚芽精米、麦ごはんは1時間くらい水に浸して、目盛りより多めに水加減するだけ。特に白米と炊き方は変わりません。

ジャボニカ種とインディカ種にわかれます。ジャボニカ種は中短粒米で柔らかく粘りがあり、インディカ種は長粒米で粘りがありません。日本で作られているのはジャボニカ種の短粒米です。輸入米の代表は、ジャボニカ種の加州米、豪州米、中国米（長粒米）とインディカ種のタイ米（長粒米）があります。



日本でつくられている品種は200種以上



コシヒカリ、ササニシキ、あきたこまち、日本晴、農林22号、越路早生、キララ397など日本では200種以上の品種がつくられています。しかも同じ品種でも産地や気候によってかたさやおいしさに違いがあります。

お米は大きくわけて 2種類

第 2章 おいしいご飯 の豆知識

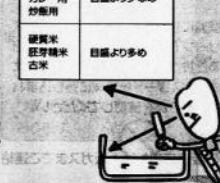


季節によっても お米の質は変わる

新米
刈り入れから2~3ヶ月までのお米を新米といい独特のうまみがあります。しかし、吸水率が良いので、ベチャつく傾向があります。

夏場のお米
梅雨を過ぎると、お米の脂肪が酸化して吸水率が悪くなり、炊きあがりは、パサパサしたぬか臭い炊きあがりになります。

お米	目盛どおり
新米 カレー用 炒飯用	目盛より少なめ
硬質米 胚芽精米 古米	目盛より多め



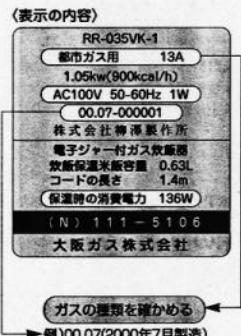
第3章 使用前の準備

1 使用ガス・電源を確認する

炊飯器の背面に張り付けた銘板に表示しているガスの種類とお宅のガスが一致しているか必ず確かめてください。



銘板

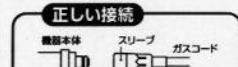


電源は、交流100V（一般家庭用コンセント）を使用してください。これ以外の電源では絶対に使用しないでください。

ガスの種類を確かめる
例)00.07(2000年7月製造)

2 ガス接続

- 接続は必ず専用のガスコードを使用してください。
傷んだガスコードは使用しないでください。誤った接続は、ガス漏れや火災の原因となります。



- LPガスは3m以内のガスコードで接続してください。
(ガスコードを外し、再度接続した場合
都市ガス13AFL出べく、LPガスは
出てくるまでの時間がかかるため)

誤った接続

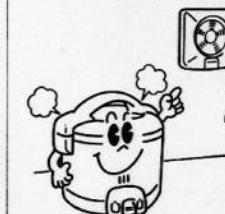
- ガス用ゴム管やビニール管の使用禁止
- 器具用スリムプラグ取付け禁止
- ゴム管用プラグ・カチットの取付け禁止

お願い

- ガス接続部に傷がついたり、汚れや異物が付着するとガス漏れの原因になります。ていねいにお取り扱いください。また、わざいにならないときは、わざいの際に取付けられているキャップははめてください。
- ガスの接続がわからない場合はお買い求めの販売店または大阪ガスまでご連絡ください。

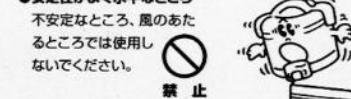
3 炊飯中は換気に注意

炊飯中は換気扇を回すなどして換気をしてください。

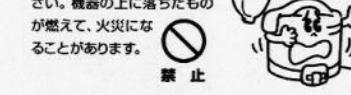


4 設置場所の注意

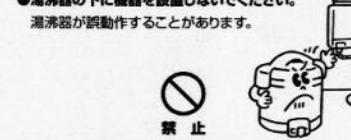
- 安定性がよく水平なところ
不安定なところ、風のあたるところでは使用しないでください。誤った接続は、ガス漏れや火災の原因となります。



- 落し物の心配のないところ
棚の下など落し物の危険があるところでは使用しないでください。機器の上に落ちたものが燃えて、火災になることがあります。



- 湯沸器の下に機器を設置しないでください。
湯沸器が誤動作することがあります。



- カーテンやスプレー缶など燃えやすいものがないところ
カーテンや燃えやすいものの近くでは使用しないでください。使用中に近くのものが燃えて、火災になることがあります。

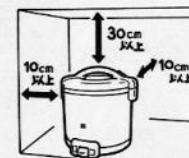


- 幼児の手の届かないところ
幼児の手の届くところでは使用しないでください。本体に触れたり、蒸氣でやけどする恐れがあります。

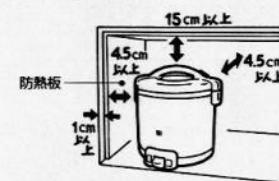


5 壁や上方と間隔をとる

- 周囲の壁などが木材のような可燃物の場合
壁から10cm以上、上方30cm以上必ず離してください。



- 可燃物の壁から10cm以上離せない場合
防熱板を壁に取り付けてください。



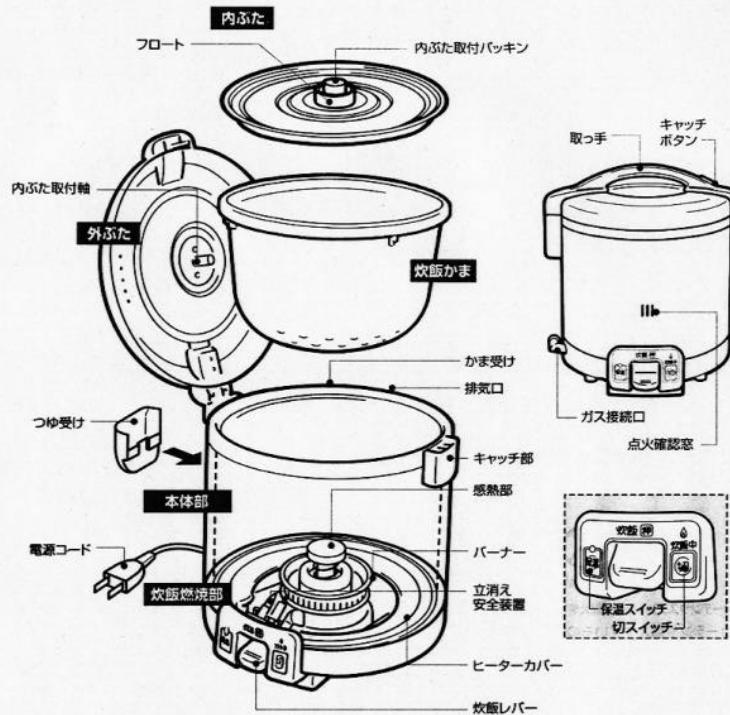
●防熱板について

材質	厚さ	ご注意
鋼板	0.5mm以上	可燃物と1cm以上の空間をとり、有害な変形のないよう補強してください。
ステンレス鋼板	0.3mm以上	※防熱板については、お買い求めの販売店またはよりの大阪ガスにご相談ください。

警告

- 設置するときは可燃物との距離を確実に離す。
(火災予防条例で規制されています)
距離が近いと火災の原因になります。

第 各部のなまえ 章



付属品



第 ご飯の炊きかた 章

●はじめてお使いのとき

1 きれいな布でふく

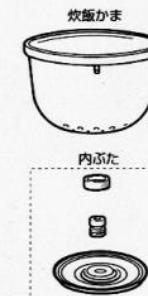
外ふた・本体部はきれいな布でふいてください。



内ふたは端部を押して傾け、外ふたよりとび出た部分を引くとはれやすい。

2 中性洗剤で洗う

炊飯かま・内ふた・計量カップなどは中性洗剤で洗った後、きれいな布で水気をふきとてください。

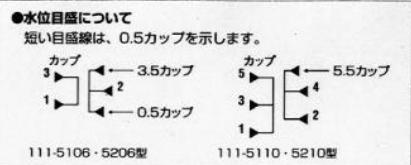


3 電源コードを差込む

操作パネルのランプ(△炊飯中、○保温)は全て消灯しています。



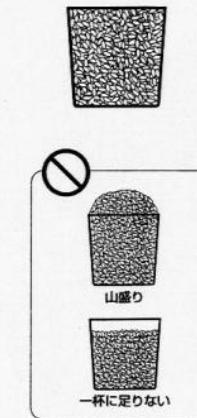
第5章 ご飯の炊きかた



●お米の準備

1 お米を計る

付属の計量カップすりきり1杯で約180ml(1合)です。



2 お米をとぐ

•たっぷりの水で手早く洗いましょう。とぎ足りないヒニオイ、黄バミ、炊飯不良の原因になります。

•水を吸った米は割れやすいので泡立て器などを使わないで手でといいでください。



注意
•炊飯かまのフッ素加工を長持ちさせるためにはボルなどをご使用ください。

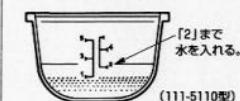
•1カップ以下の炊飯時(かため・やわらかめが変化しやすい)や、最大米量時(ふきこぼれる場合があります)は特に水量を正確にし、ひたし時間を感じよぶんにとってください。

3 水加減する

お米を水平にならし、炊飯量に合わせて目盛まで水を入れてください。炊飯かまの目盛は標準です。お米の種類や好みに合わせて水加減してください。

左右にある目盛りが同じ高さになるように合わせてください。

2カップの米を炊くとき。



(水につけおく時間の目安)	
白米	春～夏 約30分 秋～冬 約60分
胚芽精米	約60分
輸入米	約90分
古米	

いずれの場合も12時間以上おかないと、変質の原因になります。



●計量米びつより計量カップの方が正確です。炊きあがりがいつもと違つたら、付属の計量カップで確認しましょう。

●冬場や水の冷たいときは1時間程度浸してください。

(目盛の合わせかた)

やわらかめ
ふつう
かため

好みに合わせて水加減してください。
(やわらかめ・かためは目安です。)

(水加減表)

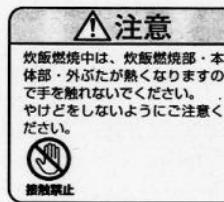
新米	目盛より少なめ
古米	
麦まぜ米	目盛より少し多め
標準精米	
胚芽精米	
輸入米またはブレンド米	

水加減後30分～1時間くらい水につけておくと、芯のないおいしいご飯が炊きあがります。

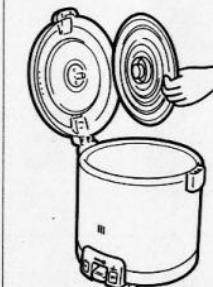
●炊飯器のセット

1 炊飯かまを本体にセット

炊飯かまの外側(特に底面)にいた水は、よくふきとってからセットしてください。



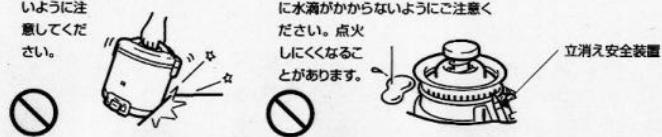
2 内ぶたを外ぶたにセットして閉める



ご注意

①本体を持ち歩く時、他のものにあてないよう注意してください。

②バーナーの横にある立消え安全装置に水滴がかからないようにご注意ください。点火しにくくなることがあります。



5 ご飯の炊きかた

●炊飯調節…… ●点火・炊飯

- 洗米後30分(夏)～60分(冬)ひたした後に炊飯してください。
- 炊飯量や好みにより水加減を調節してください。

●急いでご飯を食べたい時

- 1.お湯(40～45℃程度)で洗米をした後、5分程待ってから、炊飯をするお米の吸水が良くなります。
- 2.冬場には、水が冷たいため、吸水が悪くなりますので、水で洗米してすぐに炊飯レバーを押し点火させ、3～5分後に「切」スイッチを押して消火します。5分程度吸水させたあと炊飯すると早く、ふっくらしたご飯になります。

1 ガス栓を全開にする 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグがコンセントに差込まれていることを確認してからガス栓を開けてください。



2 バーナーに点火

炊飯レバーを押し下げるときと合図します。そのまま2秒間以上押し続けてください。ジーンとスパーク音がしてバーナーに点火します。

手を離しても火がついていることを点火確認から確認してください。

点火後5秒程で「」ランプが点灯します。

火がつかない時や立消え安全装置の出力が不十分な時は手を離してもスパークが続きます(15秒間)。

点火しなかった場合、ビ・ビ・ビ・ビ・ビが2回鳴り、「」ランプが点滅します。

「切」スイッチを押してから再度点火操作をしてください。

- 沸騰時に内ふたのフロートで蒸気をコントロールするため、振動音がしますが異常ではありません。

お願い 炊飯中はふたを開けないでください。やけどをする恐れがあります。

3 むらし

炊飯が終わるとピッピッとブザーが鳴り「」ランプが消え、自動的にむらしになります。むらしの中は保温ランプが点滅します。



- この炊飯器は、おねばにうっすらと青色がつくことがあります。これはご飯をおいしく炊くために高湿状態を長く保っているためです。
- 吹き込みご飯などは白米よりもややすくなります。
- オブラー状の膜が炊飯かま桶面につくことがあります。これはデンブンが膜状になったものです。食べても問題はありません。

4 炊きあがり

炊きあがるとビー(3秒間)と合図し保温ランプが点滅から点灯に変わります。



ご飯をほぐす



5 ガス栓を閉める

消火を確認して、ガス栓を確実に閉めてください。



- お願い**
- 本体を持ち運ぶとき、取っ手のキャッチボタンにふれないでください。外ふたが開いてけがやけの原因となります。



- 炊き込みご飯などを炊くときは、具(かやく)の量を除いて水量をあわせてください。

点火は確実に

なかなか点火しなかったり消えることがあります

- ①はじめて使う場合、長い間使っていない場合は、ガスコードに空気が入っていて点火しにくいことがあります。空気が抜けるまで点火操作を繰り返してください。
- ②また、点火してもすぐに消えることがあります。確実に点火していることを確認してください。(数秒間)



吹きこぼれはきれいにふきとる

炊飯燃焼部・立消え安全装置がよかれると、次から正常に炊飯できなくなることがあります。

吹きこぼれはきれいにふきとてください。



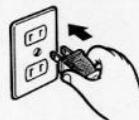
- 消火してすぐふたを開けるとおいしいご飯になりません。
- むらしが終わったら余分な水分をとばすため、底からふんわりとほぐしましょう。



5 ご飯の炊きかた

●保温.....

- 炊きあがり後、自動的に保温しますので電源プラグは差込んだままにしてください。



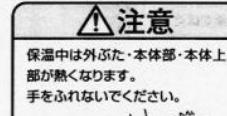
- 保温中に釜を持ち上げたり、外したりすると保温が止まります。その場合は釜を入れて「保温」スイッチを押すと再び保温します。
- 冷えたご飯の再保温はしないでください。いやなニオイの原因になります。
- 少量のご飯の保温は乾燥して表面がかたくなりますので、数時間以内の保温をおおすすめします。(大さじ1~2杯程度の水をかまふちから加えると乾燥をおさえられます。)
- おいしくご飯を保温していただくために次ページをよくお読みください。

保温ランプを確認

- 操作パネルの保温ランプが点灯していることを確認してください。



- 保温中に釜を持ち上げたり、外したりすると保温が止まります。その場合は釜を入れて「保温」スイッチを押すと再び保温します。



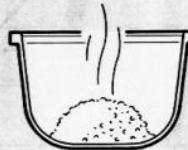
- 12時間以上の保温はしないでください。12時間まではおいしく食べられますが、12時間を越えるといやなニオイやバサつきなど、ご飯の劣化が進みます。できるだけ早くお召しあがりください。

●終了.....

- ご飯がなくなったら、「切」スイッチを押して保温を必ず止めてください。保温ランプが消えます。
- 釜を外すと保温が止まります。
- 電源プラグを抜いてください。



上手に保温しましょう



ご飯を炊飯かまの真ん中によせる

- ご飯がバサバサになるのを防げます。



ご飯は炊きたてがおいしい。
でもこんなことに気をつけると
おいしくご飯を
保温していただけます。

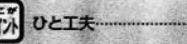
停電したときは

- 長時間停電してご飯が冷えてしまったら再度保温しないようにしてください。

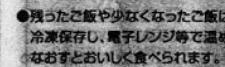


本体を移動させる場合

- 保温はすべて電気で行うので、保温中に本体を移動させる場合は、別のコンセントに接続して「保温」スイッチを押してください。



- エアコンの下や窓のそばなど、直接風が当たる場所での保温になります。
- 12時間以上の保温
- 冷えたご飯の再保温
- 少ないご飯の保温
- 炊き込みご飯や汁物などの保温
- しゃもじを入れたままの保温
- 外ぶたにふきんをかぶせての保温



- 残ったご飯や少なくなったご飯は冷凍保存し、電子レンジ等で温めなおすとおいしく食べられます。

第 あよかたづけ 章

お願い まず確かめてください。

- ①ガス栓を閉める
- ②電源プラグを抜く
- ③本体が冷えている

1

中性洗剤で洗う

中性
洗剤
スポンジ

内ぶた・しゃもし・つゆ受けなどはそのつど、スポンジや布きなどやわらかいものを使って洗ってください。

●フロートの取り付け方
内ぶたに、内ぶた取付パッキンの溝部を入れてから、フローを取り付けてください。

内ぶた
内ぶたのフロートの下は、汚れがつきやすいのでフロートを外して洗ってください。

炊飯かま

つゆ受け
●はずし方
側面を持ち、矢印の方向に広げるようにはっつってください。

酸性・アルカリ性の洗剤・アルコール・シンナー・ベンジン・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わないでください。
酸性やアルカリ性の洗剤は機器を傷めます。

禁止
ミガキ粉
金属たわし
アルカリ洗剤

2

布でふく

外ぶたは布で
ふいてください。

かま受け・外ぶた内側の汚
れはよく絞った布でふいて
ください。

かま受け

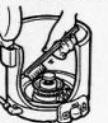
炊飯かま

炊飯かまのフッ素樹脂加工をいためず、長持ちさせるには
●研磨効果の高い洗剤やかたいスポンジ、金属たわし
で洗わない。
●スプーンや食器などを入れない。
●炊きこみやおこわなど調味料を使った後は、すぐに
洗う。(外ぶたの内側もふきとてください)
●酢など酸の強いものは使わない。
●炊飯かまでお米を洗わない

感熱部は
いつもきれいにしておく

感熱部が汚ると正常に炊飯できな
くなるので、いつもきれいにしてお
いてください。

感熱部受け
かま底のディンプル
加熱の分布を良くし、
炊き込みを無くす働きをします。



第 お手入れ 章

お願い まず確かめてください。

- ①ガス栓を閉める
- ②電源プラグを抜く
- ③本体が冷えている

警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
火災・ガス漏れの恐れや異常動作してがをすることがあります。



分解禁止

1

よく絞った布でふく

本体部・炊飯燃焼部はよく絞った布でふ
いてください。

炊飯かま

感熱部

炊飯 燃焼部

2

針金・サンドベー
パーを使う

バーナーがつまっている時は、針金な
どで取り除いてください。感熱部の汚
れがこびりついて取れない時は、極細
目のサンドベーパー(目あらさ400番
程度)で表面に傷つかない程度に軽
くこすり取ってください。

炊飯かま

感熱部

3

汚れのひどい時

かま受け内側・外ぶた内側の汚れは、中
性洗剤を浸した布で汚れを落とした後、
洗剤分をふき取り、最後にからぶきして
ください。外ぶたの周囲は汚れがこび
りつきやすいのでこまめにお掃除をし
てください。

外ぶたの周囲の油汚れ等が、排気熱で
焼き付いてふきとつても落ちない場合
は、クレンザー等で軽くみがいてくだ
さい。

本体部はクリア塗装をしてあるので、ク
レンザー等を使わないでください。

お願い
バーナーや感熱部などのお手入れの際
は、けがをしないように手袋などをは
めて行ってください。

警告

機器を水につけたり、水をかけたりし
ないでください。ショート・感電・不完
全燃焼の恐れがあります



警告

電源プラグの、刃及び刃の取付面にほ
こりが付着している場合は乾いた布で
よく拭いてください。火災の原因にな
ります。



第8章 故障・異常の見分け方と処置方法

消耗部品について

1 消耗部品はお買い求めの販売店、またはもよりの大坂ガスでお買い求めください。

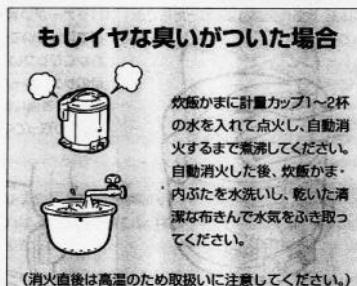
●炊飯かま(フッ素樹脂加工)

使っているうちに、色むら・ハガレができることがあります。衛生上問題ありません。万一食べてしまっても食品衛生法の基準内で問題はありません。ご使用に不便をきたすようになりますたら、炊飯かまだけをお買い求めください。

また、炊飯かまの感熱部受け部が凸凹になっている場合は炊飯かまの交換が必要です。

●その他の部品類

内ぶた、内ぶた取付パッキン、フロートなどが、変形・劣化・破損してご使用に不便をきたすようになりましたら、その部品だけをお買い求めください。しゃもし・つゆ受けなども同様です。



故障表示と処置方法

故障表示	原因	処置方法
「△」ランプのみの点滅	<ul style="list-style-type: none">●ガス栓の開け忘れ等で正常に点火しなかったとき。●炊飯中に消火したとき。●炊飯中にガス栓をしましたとき。●感熱部が故障したとき。●ガスバルブが故障したとき。●連続50分以上燃焼したとき。	「切」スイッチを押して点滅を止めてから次ページを参照の上、再操作してください。
「△」ランプと「保温」ランプが点滅	●炊飯レバー／切／保温のスイッチが15秒以上押し続けられたとき	「切」スイッチを押して点滅を止めてから再操作をしてください。

再び同じ状態になるときは、アフターサービスをお申し込みください。

故障・異常の見分け方と処置方法

△警告

使用中に異常を感じたときはすぐに使用を中止する。
①あわてず、ガス栓を閉める。 ②電源プラグを抜く。

現象	お調べいただくこと。 ⇒ 処置方法
点火しない	●ガス栓が全閉になっていませんか。 ⇒ガス栓を全開にする。
	●ガスコードが折れていませんか。 ⇒ガスコードの折れを直す。
	●電源が入っていますか。 ⇒電源プラグをコンセントに差込む。
炊飯レバーから手をはなすと 消火する	●立消え安全装置に水滴や吹きこぼれがついていませんか。 ⇒水滴、吹きこぼれをふきとる。
	●炊飯レバーから手をすばなしませんでしたか。 ⇒数秒間押しつづける。
消火する	●立消え安全装置に水滴や吹きこぼれがついていませんか。 ⇒水滴、吹きこぼれをふきとる。 (消火に気づいたときは、すぐ「切」スイッチを押し、約1分間待ってから再点火してください。)
炊きあがりがかかる、 芯がある	●洗米後ザルなどで水切りしていませんか。 ⇒洗米後は必ず水に浸し、吸水させる。
	●洗米おきで炊く場合、浸漬時間は適正ですか。 ⇒白米：春～夏は約30分、秋～冬は約60分 胚芽精米・輸入米・古米：春～夏は約60分、秋～冬は約90分
	●お米の量、水加減はまちがっていませんか。 ⇒計量カップでお米の量を確かめる。 水平な場所で両側の目盛で水加減する。
	●炊飯かま、内ぶた、フロート、パッキンなどは変形していませんか。 ⇒蒸気のものが多いためとなるので、変形した部品は交換してください。(有償)
	●停電ませんでしたか。 ⇒停電後7分以内の場合は再度点火してください。7分以上経過している場合は、最初から炊飯し直してください。
	●お米の量、水加減はまちがっていませんか。 ⇒計量カップでお米の量を確かめる。 水平な場所で両側の目盛で水加減する。
吹きこぼれる	●炊飯かま、内ぶた、フロート、パッキンなどは変形していませんか。 ⇒きちんと合っていないと吹きこぼれるので、変形した部品は交換してください。(有償)

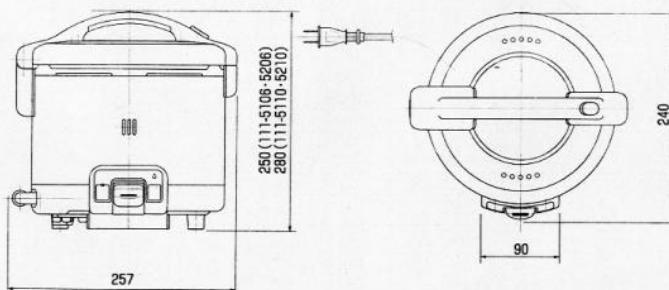
現象	お調べいただくこと。 ⇒ 処置方法
炊きあがりが軟らかすぎる	●正しく洗米していますか。 ⇒力を入れすぎたり、お湯で洗ったりするとお米が碎け、べちゃになる。 手のひらでやさしく丁寧に必ず水で洗う。
	●お米の量、水加減はまちがっていませんか。 ⇒計量カップでお米の量を確かめる。 水平な場所で、両側の目盛で水加減する。
	●ご飯をよくほぐしましたか。 ⇒むらしが終わったら余分な水分をとばすためできるだけ早くご飯をほぐす。
こげる	●よく洗米していますか。 ⇒ぬか分が残っているとこげるので、水がきれいになるまでお米を洗う。
	●調味料などを入れていませんか。 ⇒調味料はご飯の消火温度より低い温度でこげはじめるので、気になる場合は調味料の分量をひかえめにしてください。
	●長時間浸漬していませんか。 ⇒浸漬時間が長いと洗米によってできた割れ米や粉米がかま底にたまり、こげやすくなる。
	●感熱部やかま底が汚れていませんか。 ⇒汚れていたらきれいにする。「あとかたづけ」「お手入れ」(21-22ページ参照)
	●ご飯をよくほぐしましたか。 ⇒むらしが終わったら、余分な水分をとばす。
保温しているご飯がべたつく かたくなつた 臭いがする 変色する 冷めている	●12時間以上保温していませんか。
	●しゃもじを入れたままか、冷ご飯・ご飯をつぎたして保温していませんか。
	●外ぶた、内ぶたがきっちりしまっていますか。
	●炊飯かま、内ぶた、フロート、パッキンなどは変形していませんか。 ⇒「上手に保温しましょう」(20ページ参照)
	●よく洗米していますか。 ⇒ぬか分が残っているとニオイの原因になるので、水がきれいになるまでお米を洗う。

仕様

品名	電子ジャー付ガス炊飯器	
型番	111-5106-111-5206	111-5110-111-5210
炊飯量 (カップ)	0.09~0.63 (0.5~3.5)	0.18~1.0 (1~5.5)
外形寸法 (mm)		
高さ	250	280
幅	257	257
奥行	240	240
質量 (kg)	3.8	4.0
ガス接続	ガスコード(小口径迅速継手)	
電源	AC100V 50-60Hz	
消費電力 (W)	136	
点火方式	連続スパーク点火	
電源コードの長さ	1.4m	
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置	
ガス消費量 形式の呼び	RR-035VK-1	RR-055VK-1
13A kW (kcal/h)	1.05 (900)	1.40 (1200)
LPガス kW (kg/h)	1.05 (0.0752)	1.40 (0.100)
付属品	計量カップ・しゃもし・取扱説明書・保証書・連絡先一覧表	

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

外形寸法図 (単位:mm)



MEMO

長期間使わない場合

各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お求めになったときの箱に入れ湿度やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようキャップをガス接続口にはめてください。

アフターサービスについて

依頼される前にもう一度ご確認ください

- 24~26ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
- 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさないでお買い求めの販売店、またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

お申しつけの際は、次のことをお知らせください

(111-5106型の場合)

1. 品名……電子ジャー付ガス炊飯器
2. 型番……111-5106

本体背面に張り付けてあります。

例) (N) 111-5106
大阪ガス株式会社

3. 故障・異常の現象（できるだけ詳しく）
4. お客様名・住所・電話番号

転居される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPGガスの区分があります。

△警告

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。転居先のガスの種類を確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりのガス事業者にご相談ください。

- 転居にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。
ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

保証について

- この機器には保証書がついています。
この電子ジャー付ガス炊飯器は保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をごらんください。
保証書を紛失されると、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保存してください。
- この機器は家庭用製品です。家庭用としてご使用ください。
- 補修部品の保有期間と修理について
当社は、当商品製造中止後6年を基準に修理用性能部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合は有料修理いたします。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。